

保健体育科（保健）学習指導案 岡山県立岡山一宮高等学校 普通科 2年7組（40名） 令和4年11月9日（水）第7校時 公孫樹会館研修室 指導者 教諭 佐古雄二		
単元 (題材)	生涯を通じる健康（ディベート・同性結婚を法的に認めるべきである）	
目標	○身近な健康問題に興味、関心を持ち、ディベートにより問題点を証明し、その過程を通して、論理的な思考力や必要な情報の収集とその選択能力、相手の意見をよく聞き、自分の考えを伝えるなどコミュニケーション能力を養う。	【関心・意欲・態度】 【思考・判断】 【知識・理解】
指導上の立場	<p>○生徒の実態 本講座は2年7組の40名である。活発でコミュニケーション能力の高い生徒も多く、ディベート本番に向けた各班での準備も意欲的にできた。健康・安全に関する知識は、教科書を通して身に付けていると考えられるが、ディベート活動を通してより深い学びになるよう期待したい。</p> <p>○単元（題材）観 心と体は、高校生の時期から大人に近づき、さらに年齢を重ねて変化していく。年齢とともに会う様々な健康問題や健康を支える社会の仕組みとその活用の仕方などについて、ディベートを通して考えを深めていく。 ディベートでは、1つの論題に対して、肯定（賛成）側と否定（反対）側に分かれて議論し、その議論を通して第三者であるオーディエンス（ジャッジ）を説得する。根拠となる情報をもとに、オーディエンスたちをいかに説得（納得）させるかが重要である。</p> <p>○本題材（単元）で注意・工夫する点や手立て クロムブック jambord 論点シートを使用 → 深い学びに繋がるよう、事前に互いの論点を考察できるようにする。</p>	
指導と評価の計画	主な学習活動	具体的な評価規準と評価方法
全13時間	第1・2時 オリエンテーション 第3~5時 調査研究、情報収集 論点シート作成 第6~8時 ディベート準備 発表練習 第9~13時 ディベート 1 出生前診断 2 安楽死 3 同性結婚（本時） 4 夫婦別姓 5 高齢者の運転免許返納	・ディベートに向けた準備、取り組み等 (jambordによる論点シート) 【関心・意欲・態度】 ・ディベート内容 【思考・判断】 ・まとめの記述内容 【思考・判断】 【知識】 ・考査 【知識】

本時案（第12次）		
目標	○テーマの内容について、ディベートを通して深く学ぶ 【関心・意欲・態度】 【思考・判断】 【知識・理解】 （論理的思考力）（自律的に行動する力）（情報分析活用力） （コミュニケーション力）（垣根を越える力）	
学習活動	指導・支援上の配慮事項	評価規準・方法など
1 出欠・挨拶		
2 学習のめあてと 本時内容の確認		
3 ディベートマッチ	① 肯定側立論 ② 否定側質疑 ③ 否定側立論 ④ 肯定側質疑 ⑤ 否定側第1反駁 ⑥ 肯定側第1反駁 ⑦ 否定側第2反駁 ⑧ 肯定側第2反駁	・論点が jambord に分 りやすくまとまっている。 【関心・意欲・態度】 ・相手の意見をよく聞き、 根拠ある情報などを使い ながら、自分の考えを、相 手に伝えることが出来る。 【思考・判断】
4 ジャッジペーパー の記入	ジャッジ	・ディベートの内容をま とめることが出来る。 【思考・判断】
5 まとめ	・本時のテーマ、ディベートについてのまとめ を行う。	